

## 基本情報

|    |                        |           |                        |
|----|------------------------|-----------|------------------------|
| 所属 | 現代ビジネス<br>学部<br>地域経済学科 | 氏名        | 上坂 豪<br>Uesaka Takeshi |
| 職名 | 准教授                    | E-mail    | uesaka@cb.kiu.ac.jp    |
|    |                        | 研究室ウェブサイト |                        |

### ■ 学歴・取得学位

|               |                                      |
|---------------|--------------------------------------|
| 1994（平成6）年3月  | 法政大学経済学部経済学科卒業（経済学士）                 |
| 1996（平成8）年3月  | 法政大学大学院社会科学研究科経済学専攻修士課程<br>修了（経済学修士） |
| 2001（平成13）年3月 | 法政大学大学院社会科学研究科経済学専攻博士前期<br>課程単位取得退学  |

### ■ 主な職歴

|               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 2004（平成16）年4月 | 九州国際大学経済学部専任講師           |
| 2007（平成19）年4月 | 九州国際大学経済学部准教授            |
| 2017（平成29）年4月 | 九州国際大学現代ビジネス学部教授（～現在に至る） |

## 教育活動

### ■ 主な担当授業科目

|                |
|----------------|
| ○ 学部：金融論、国際金融論 |
| ○ 大学院：         |

### ■ 教育上の特記事項

|           |
|-----------|
| ○ 教科書・教材： |
| ○ 教育活動：   |
| ○ 免許・資格：  |

## 研究活動

### ■ 研究分野

|         |                          |
|---------|--------------------------|
| 研究分野    | 国際金融論、金融論                |
| 主な研究テーマ | 国際的な資本市場統合の原因と影響、家計の金融行動 |
| キーワード   | 国際資本フロー、金融グローバル化、資産選択    |

### ■ 主な著書・論文等

|    |
|----|
| 著書 |
|----|

|      |   |
|------|---|
| ○    |   |
| 論文   |   |
| ○    | (単)「途上国・新興国における金融グローバル化の進展ーダイナミック・パネル分析ー」『金融経済研究』(日本金融学会)第29号、2009年、pp. 27-45、査読有   |
| ○    | (単)「世界的な長期実質金利低下の原因」『九州国際大学経営経済学論集』(九州国際大学経済学会)第17巻第3号、2011年、pp. 83-102、査読無   |
| ○    | (単)「2000年代タイにおける家計債務の動向に関する若干の考察」『経済志林』(法政大学経済学会)第80巻第4号、2013年、pp. 113-229、査読無  |
| ○    | (単)「ライフイベントと危険資産投資」『経済志林』(法政大学経済学会)第82巻第4号、2015年、pp. 85-105、査読無   |
| ○    | (単)「家計のリスク性資産投資におけるライフイベントの役割について」『季刊個人金融』(ゆうちょ財団)第12巻第2号、2017年、pp. 35-43、査読無   |
| ○    | (単)「住宅ローン借入が家計の危険金融資産投資に及ぼす影響」『証券経済研究』(日本証券経済研究所)第99巻、2017年、pp. 35-50、査読有   |
| ○    | (共)“Securities Market Participation of Korean Households: An Analysis of Intergenerational Differences,” <i>Korea and the World Economy</i> (The Association of Korean Economic Studies), Vol.24, No.1, 2023, 査読有 |
| 学会発表 |   |
| ○    | (単)「エマージング・マーケット諸国による対外資本取引への関与」日本金融学会2007年度春季大会(麗澤大学)  |
| ○    | (単)「ライフイベントと危険資産投資」日本金融学会西日本部会2014年度第1回例会(九州大学)   |
| ○    | (単)「住宅ローン借入が家計の危険金融資産投資に及ぼす影響」日本金融学会西日本部会2015年度例会(九州大学)   |
| ○    | (共)「韓国家計による証券市場参加」日本金融学会西日本部会2021年度例会(オンライン)  |
| ○    | (共)“Securities Market Participation of Korean Households: An Analysis of Intergenerational Differences”九州経済学会2022年度第72回大会(九州産業大学)   |
| その他  |   |
| ○    | (単)「2000年代タイ家計部門の債務構造」法政大学比較経済研究所ワーキング・ペーパーNo.180『国際コンファランス:アジアのHousehold Finance』所収、2014年、pp. 6-25   |
| ○    | (単)「仮想的家計の危険金融資産投資に関する予測分析」『社会文化研究所紀要』(九州国際大学社会文化研究所)第80号、2019年、査読無、研究ノート   |

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

|        |      |
|--------|------|
| ( )年 月 | 特になし |
|--------|------|

■ 主な所属学会

|                        |
|------------------------|
| 日本金融学会、日本国際経済学会、九州経済学会 |
|------------------------|

■ 受賞等

|        |      |
|--------|------|
| ( )年 月 | 特になし |
|--------|------|

■ 研究助成金による研究

|  |
|--|
| ○ 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 「Household Finance-アジアにおける家計と金融の国際比較」 課題番号 22530322 2010～2012 年度 連携研究者 |
|--|

社会における活動等

|                               |
|-------------------------------|
| ○ 北九州市消費生活審議会委員 2021 年 4 月～現在 |
|-------------------------------|

大学運営活動等

|  |
|--|
| ○ 学生サービス委員 2011 年 4 月～2014 年 3 月         |
| ○ 大学評議会委員 2014 年 4 月～2015 年 3 月          |
| ○ 経済副学部長 2015 年 1 月～2017 年 3 月           |
| ○ エクステンションセンター運営委員 2015 年 4 月～2017 年 3 月 |
| ○ 研究活動助成委員 2016 年 4 月～2017 年 3 月         |
| ○ 就職・進路部長 2017 年 4 月～2018 年 3 月          |
| ○ 基礎教育センター長 2018 年 4 月～2018 年 5 月        |
| ○ 教務委員 2020 年 4 月～2022 年 3 月             |
| ○ 現代ビジネス副学部長 2022 年 1 月～現在               |